

令和3年度 日滝小学校グランドデザイン

学校教育目標

いきいきと みんなで創る 明るい学校



「人間性の涵養」
「徳潤身の精神」

～よく学び(確かな学力) しっかり成長(健康でじょうぶな体) にっこり笑顔(豊かな心)～

【願う子どもの姿】

【学びに向かう力】

自分のめあてをもち、ねばり強く学ぶ子ども

【知識・理解】

学んだことを生活の中で生かすことができる子ども

【思考力・判断力・表現力】

学んだことをつなぎ、深く考え、表現できる子ども

健康に気をつけ明るく生活しようとする子ども

『早寝・早起き・朝ご飯』を実行できる子ども

よりよく成長するために自分の生活を工夫できる子ども

自分も友だちも大事にできる子ども

自他を思いやり差別や偏見を許さない子ども

多様な考えを認め合い、多様な人々と協働して生活できる子ども

【経営の理念】

どの子どもも笑顔で過ごせる楽しい学校

- ・温かい人間関係の中で安心できる居場所があり一人一人が力を伸ばすことができる学校
- ・地域の人・もの・ことと豊かにつながり、地域とともにある学校

令和3年度学校経営の重点 —特別支援教育を中核とした学校づくり—

- (1) 教科の基礎基本や学び方を確実に身につけ、
学ぶことに喜びが感じられる授業づくり＝確かな学力
- (2) 自分を安心して出せ、仲間と協力して高め合うことに喜びが感じられる
学級づくり・仲間づくり＝豊かな心
- (3) 学校・家庭・地域が信頼し合い一体となって子どもを育てる
コミュニティスクール＝日滝小CS

自己肯定感の高まり

一人一人が力を伸ばす

安心できる居場所づくり

学習づくり

安心して学べる授業づくり

- ・UD化の視点を活かした授業環境
- ・焦点化、視覚化、共有化の工夫
- ・ペアやグループでの学びあい
- ・実態把握に基づいた支援の工夫
- ・ICT機器の活用促進

家庭学習の改善

- ・基礎基本の定着
- ・自主学習や予習復習を取り入れる。
- ・タブレット利用の研究、推進

健康づくり

基本的な生活習慣の確立

- ・「早寝早起き朝ごはん」の励行
- ・ノーメディアデーの推進
- ・食育を通じた感謝の心の育成

運動の習慣づくり・体力づくり

- ・日滝元気っ子マラソン
- ・月1の体育集会の充実
- ・外遊び、学級遊びの充実
- ・教科体育の充実(運動量の確保)

仲間づくり

安心して過ごせる学級づくり

- ・Q—Uを活かした学級経営
- ・意識して高まり合う学級活動
- ・中核活動の充実

心と心をつなぐ関係づくり

- ・あいさつの習慣づくり
- ・なかよし学級による交流
- ・高まり合う児童会活動
- ・あったか言葉を意識した人間関係づくり(人権教育)
- ・心を込めた「しじみ清掃」

全校研究テーマ「共に考え合い学び合う授業の創造」を目指した授業づくり

- ・わかる楽しさでできる喜びが実感できるどの子どもにも優しい授業のための工夫→特支グループ
- ・「話す」「聞く」力を高め友とかかわり「伝え合う」活動の充実→全体
- ・ICTを活用し、個に応じた指導の充実と、学習への興味関心の向上を図り、子どもたちの学びを高める→ICT活用推進グループ

授業改善や学力向上を評価する検証方法

- ・総合学力検査や全国学調の結果分析を基にした授業改善
- ・学校評価「授業がよくわかる」の肯定率を児童、保護者、職員共に令和2年度を上回る。
- ・家庭学習の計画立案、予習復習、総時数の項目が全国平均を上回る

誠実で活力と規律ある職員集団

- 授業力、学級経営力を高め、教師としての資質能力の向上に励む教師
- 特別支援教育の本質を理解し、指導法を学ぶために研修する教師
- 子どもの良さを認め、褒め、子どもの心に火をともし教師
- やさしさと厳しさで子どもを成長させる教師(子どもの話をじっくり聞き、一緒に考え、教える)
- チームで取り組み、組織力を高める教師(校務推進、生徒指導対応)
- 綱紀の粛正に努め、非違行為や反社会的行為を決して起こさない教師

学校・家庭・地域の連携と信頼関係づくり

- 日滝小コミュニティスクール
 - ・安全見守り隊
 - ・学習支援ボランティア
 - ・クラブ活動
 - ・日滝やんしゃ
 - ・読み聞かせ等
- 子どもたちの活動を支えるPTA活動
- 常日頃の連携を大切にし、相手の立場で情報共有
- 教育相談の充実